

STEP

process of completion

日頃、長崎で平和活動を行っている私たちは、この「世界こども平和会議」の長崎での開催を機会に、より多くの人にその輪を広げたいと考えました。私たちが作ったこの「STEP」は、世界の子どもたちが、被爆の実相や核兵器の現状について学び、身近なところから希望をもって平和の発信をしてもらうためのものです。

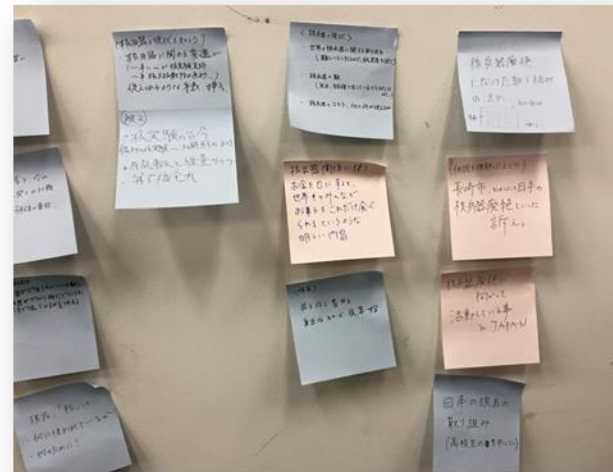


このSTEPは、長崎の被爆の実相や平和の尊さを学び伝える活動を行っている「青少年ピースボランティア」のメンバーと、「長崎大学核兵器廃絶研究センター」、通称「RECNA」の学生サポーター総勢18名のメンバーによって作成されました。それぞれの活動を活かし、「被爆の実相」と「未来への展望」のページをピースボランティアメンバーが、「核兵器の現状」のページを主にレクナサポートメンバーが担当しました。



12月の顔合わせを皮切りに、1月から本格的な作業をスタートさせました。始めは、どのような内容を取り入れるか、この冊子を通して知ってほしいことや考えてほしいことを一人一人とことん書きだしていく作業からでした。メンバーそれぞれ伝えたい思いをたくさん持っていたことが写真からも伝わります。

First Step

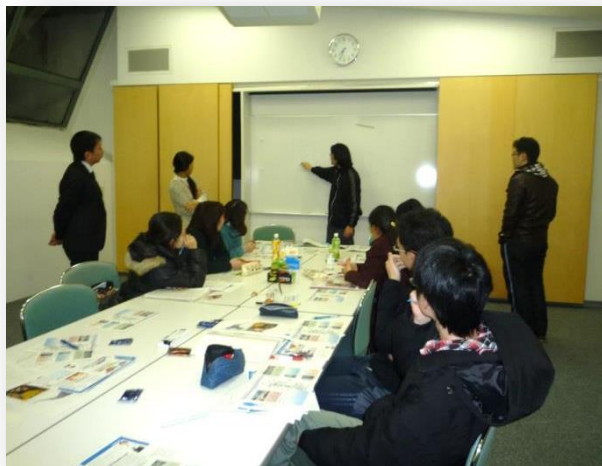


1月から4月までは3班に分かれて原稿を作成し、定期的に全体で集まって推敲を重ねました。それぞれが限られた時間のなか、どうすればよりよいものになるのかを意見を交わし、話し合いは夜遅くまで続けました。

Second Step



言葉の一つ一つ、ページの細部にまで強いこだわりを持って話し合い、ほとんどが経験のないなか、「みんなにこの冊子をもって伝えてほしい」その一心で試行錯誤を重ねました。何度も何度も推敲を経て、みんなが納得いくものができるまでに約4か月もかかりました。



原稿の完成後、5月には翻訳を依頼し、それと同時にデザインの校正をしていき、完成に近づけていきました。

Third Step



そして7月、ついにこの「STEP」が完成しました。

Final Step



Photographs of the atomic bombing

At 11:02 A.M. on August 9th, 1945
With only one atomic bomb explosion...



Nagasaki city was a prosperous port town located in western Japan. It was known for its shipbuilding industry in particular, and different kinds of ships were made for use all over Japan.

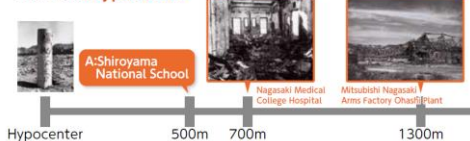
Nagasaki city before the explosion



Nagasaki city after the explosion

The atomic bomb exploded at a height of 500 meters. It instantly destroyed many buildings such as houses, schools, shops and factories. The city of Nagasaki turned into a city of **burned ruins**.

Distance of the building from the hypocenter



「もう2度とヒバクシャをつくらない」これが被爆者の願いであり、私たちに託された使命でもあります。思っているだけでは変わりません。まずは、この冊子を通して知ったことを周りの人に話してみてください。それも大事な平和活動のfirst stepです。平和への願いが長崎から世界へつながっていくことを願っています。

